

島根県感染症情報(週報) 2006年 第33週 (8/14~8/20)

県内感染症情報(概況).

1)全数報告感染症(1~5類感染症)

腸管出血性大腸菌感染症が1件(出雲圏域)報告されています。

2)定点報告5類感染症

- 咽頭結膜熱 :ピーク時と比較して患者報告数は1/3に減少しましたが、ここ数週間は横這い状態が続いています。
- A群溶連菌咽頭炎 :10歳以下の小児を対象に流行しています。今週は東部で報告患者数の増加がみられました。
- ヘルパンギーナ :主に1,2歳の小児を中心に流行していましたが、ほぼ終息してきました。
- 伝染性紅斑 :過去10年間で最大規模の流行でしたが、終息しつつあります。
- 流行性耳下腺炎 :依然、例年と比較して規模の大きな流行が10歳以下の小児を中心に全県で続いています。
- 無菌性髄膜炎 :中部地区で10歳以下の小児患者の報告が続いています。

3)主な病原体の分離状況等

無菌性髄膜炎からはコクサッキーA4型、エコー18型、30型ウイルスが、ヘルパンギーナからは主にコクサッキーA4型、その他にA5型、A10型ウイルスが、咽頭結膜熱からはアデノウイルス3型が、発疹症からはコクサッキーA4型、A9型が分離されています。また、8月になってから細菌性の感染症患者から腸管出血性大腸菌O157、O26が分離されています。

主な感染症の流行状況

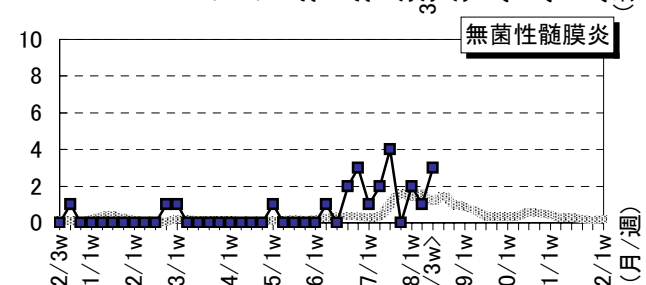
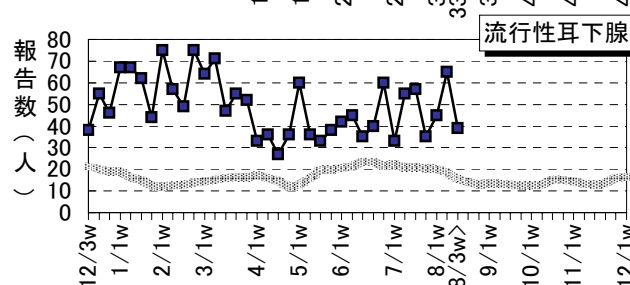
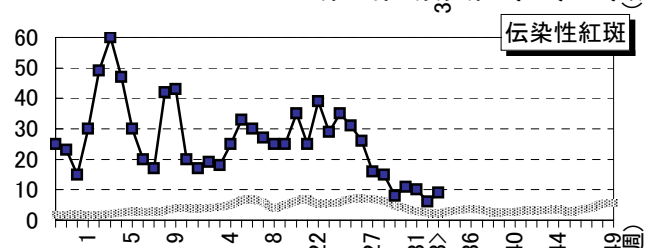
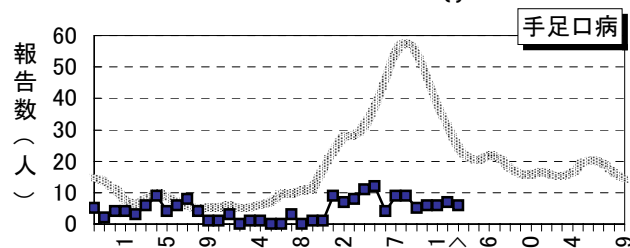
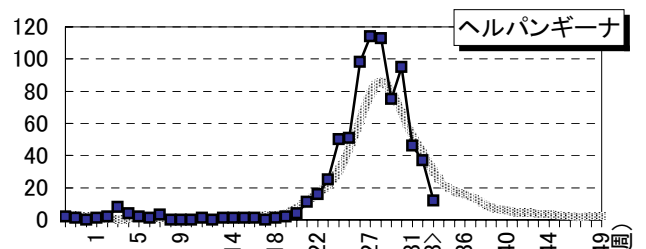
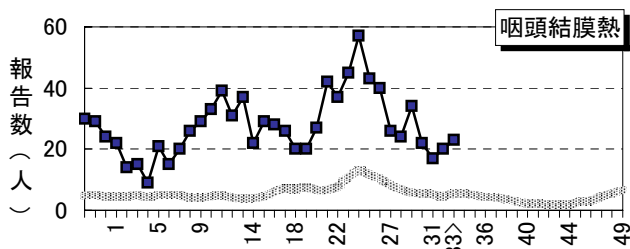
疾患名	全県	東部	中部	西部
咽頭結膜熱	→ ◎	↘ ◎	→ ◎	→ △
ヘルパンギーナ	↘ ○	↘ △	↘ ○	→ ○
手足口病	→ ○	→ ×	→ ×	→ ○
伝染性紅斑	→ ○	→ △	→ △	→ ○
流行性耳下腺炎	→ ◎	→ ◎	→ ○	→ ○
無菌性髄膜炎	→ △	▪ ×	→ △	▪ ×

今週の流行状況の記号

- ◎ 流行している ○ やや流行している
- △ 散 発 × 患者報告なし

過去4週の流行の推移

- ↑ 急 増 ↘ 減少傾向
- ↗ 増加傾向 ↓ 急 減
- 横這い ▪ 報告なし



※地区別等の詳しいグラフはホームページをご覧ください。

..... 過去5年の平均 —■— 島根県

2006(平成18)年 8月24日
 島根県保健環境科学研究所
 島根県感染症情報センター
 Tel:0852-36-8188
 Fax:0852-36-8356
www2.pref.shimane.jp/hokanken/kansen/kansen@pref.shimane.lg.jp

島根県感染症発生動向調査情報（定点把握疾患：週報）

2006年 第33週 平成18年8月14日～平成18年8月20日

島根県保健環境科学研究所
島根県感染症情報センター

地域 医療圏域 週	東 部			中 部			西 部						島 根 県			年齢別報告数 (33週)						
	松 江			雲 南			大 田			浜 田			益 田				隠 岐					
	31	32	33	31	32	33	31	32	33	31	32	33	31	32	33		31	32	33	12M	1-4	5-9
インフルエンザ定点数	11	-	-	3	-	-	9	-	-	-	3	5	5	5	-	-	-	38	-	-	-	-
インフルエンザ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
小児科定点数	7	-	-	2	-	-	5	-	-	-	2	3	3	3	-	-	-	23	-	-	-	-
RSウイルス感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱	11	16	11	2	1	2	3	8	◎	-	-	1	1	1	1	1	1	22	17	20	23	1
A群溶連菌咽頭炎	6	4	10	1	1	5	1	-	↗△	-	-	3	1	1	1	1	1	17	12	13	14	-
感染性胃腸炎	54	68	51	4	5	7	20	16	23	○	5	2	2	8	8	4	-	76	99	107	90	13
水痘	10	9	1	8	6	5	2	1	3	○	1	1	1	2	1	1	1	21	23	19	11	-
手足口病	3	2	-	-	-	-	-	-	-	×	3	1	4	-	1	2	-	6	6	7	6	1
伝染性紅斑	-	1	1	4	1	1	5	2	2	△	-	-	-	1	5	-	1	11	10	6	9	-
突発性発しん	8	9	4	5	7	7	7	7	○	△	1	-	-	2	-	-	1	20	17	16	11	9
百日せき	-	-	-	-	-	-	-	-	×	×	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
風しん	-	1	-	-	-	-	-	-	×	×	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	20	9	3	2	1	-	14	16	4	↗○	7	1	-	1	3	-	2	95	46	37	12	3
麻疹	-	-	-	-	-	-	-	-	×	×	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	9	15	11	4	7	2	8	8	9	○	8	10	7	7	7	4	-	35	45	65	39	-
眼科定点数	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3	-	-	-	-
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	×	×	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	-	1	-	-	-	-	-	-	×	×	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
基幹病院定点数	1	-	-	1	1	1	2	-	-	-	1	1	1	1	1	1	1	8	-	-	-	0-
細菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	×	×	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	2	1	3	△	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	3	3
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	×	×	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	×	×	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
成人麻しん	-	-	-	-	-	-	-	-	×	×	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

過去4週の推移: ↑急増、↗増加傾向、↘減少傾向、↘急減、→横這い

今週の流行状況: ◎流行、○やや流行、△散発、×報告なし

**は、報告数の急激な変化を示します